

西脇市立小中学校 1人1台端末活用方針

西脇市教育委員会

子どもたちが生き抜いていくこれからの社会情勢

- 社会情勢の変化
グローバル社会、Society5.0、溢れる情報、多様な価値観、少子化、……

西脇市教育振興基本計画基本理念・西脇市教育の指針

- 第3期西脇市教育振興基本計画基本理念（平成31年度～令和5年度）
心紡いで 彩り豊かな人財の育成 ～誰もがふるさとに誇りと愛着を持ち、輝いて生きる共生社会の実現に向けて～
- 令和5年度 西脇市教育の指針
「みたい! ききたい! 学びたい!」 「未来を見据えた学校教育を展開」

●西脇市立小中学校における各校教育目標

教育目標達成のための課題解決

- 教育目標を達成するための道具としての活用
 - 自立した学習者を育てるための道具（困ったら自分で調べ解決策を考える、自分で発信する、自分で…）
 - 情報活用能力・読解力育成のための道具（価値ある情報を見つける、資料を用い効果的に考えを伝え合う等）
 - 分かる・できる授業づくりのための道具（何を考えたらよいか分かる、思考の過程が見える等）

●西脇市における1人1台端末活用において目指す3つの姿

- 1 児童生徒が、ICT機器を利用するスキルを身に付けることができる。
- 2 児童生徒が、調べ学習・協働学習など自分の学びを伸ばす手段とすることができる。
- 3 教職員が、授業や家庭学習の充実・改善のために利用することができる。

具体的取組例

1 身に付けるスキル
【児童生徒】

- キーボード・マウスの使い方
- ファイルの開き方、保存、印刷の仕方
- カメラの使い方
- 静止画・動画の利用・編集
- インターネット検索
- プレゼンテーション（発表資料作成）
- 双方向通信ソフトを利用したコミュニケーション
- 情報モラル・セキュリティ

2 自分の学びを伸ばす手段
【児童生徒】

- インターネット検索を利用し、知識を得たり、問題を発見したりする調べ学習
- 目的を達成するために、多くの情報を取捨選択しながら、価値ある情報を見つける学習
- プレゼンテーション機能を使い、伝えたい考えを正確に、効果的に表現する学習
- 学習したことを定着させるためのドリル学習

3 授業の充実・改善
【教職員】

- 教材・資料のデータ配布・共有
- 児童生徒の考え・意見の「見える化」
- 家庭学習で習得した知識や自分の考えの根拠資料を基にし、授業で課題解決する協働学習（反転学習）
- プログラミング学習
- 振り返り、活動の録音・録画等を生かした学習評価

推進組織・研修体制・環境整備

- 推進組織
 - 学習における利用について
【小学校】各校の研究推進組織 【中学校】教科担当者会
 - 情報活用能力の育成における利用について
情報教育担当者会
 - 情報モラル・セキュリティに関するルール検討について
生徒指導担当者会、情報教育担当者会

- 研修・サポート体制
 - ICT支援員による授業支援及び機器・ソフト使用方法のサポート、各校の機器整備
 - 研修によるスキルアップ（各校での研修、西脇市教育委員会主催の研修）

- 環境整備
 - ハード面： ネットワーク環境とICT機器の整備、クラウドシステムの活用
フィルタリング導入、モバイルルーター貸出
 - ソフト面： Microsoft 365の活用（1人1アカウントの取得）、授業学習支援サイトの充実、ミライシード、L-Gateの活用、e-ラーニング、指導者用・学習者デジタル教科書